



2009-2010 年度 RI テーマ
「ロータリーの未来は、
あなたの手の中に」
RI 会長 ジョン・ケニー
地区ガバナー 村上 有司



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1610 回例会

平成 22 年 4 月 5 日(月)

海南商工会議所 4F 18:30～
夜間例会 お誕生日、ご結婚お祝い

9. 閉会点鐘

次回例会 第 1611 回例会: 22 年 4 月 12 日(月)

海南商工会議所 4F 12:30～

ゲスト卓話 参議院議員 鶴保 庸介様

1. 開会点鐘

2. 国歌斉唱

「君が代」

3. ロータリーソング

「奉仕の理想」

4. ゲスト紹介 青少年交換学生 ティアゴ君

5. 出席報告

会員総数 69 名 出席者数 46 名

出席率 66.67% 前回修正出席率 79.71%

6. 会長スピーチ

会長 花畑 重靖 君



みなさんこんばんは!

今日は地区大会ゴルフへの参加した小椋君、桑添君、宇恵君、上中君の 4 名の方、ご苦勞様です。

また、4 月 11 日は社会奉仕委員会の山名委員長はじめ、委員の方よりよろしくお願いします。

7. 幹事報告

幹事 寺下 卓 君

○メーキャップ

和歌山東 RC 4 月 1 日 中村雅行君

○例会臨時変更のお知らせ

那智勝浦 RC

4 月 15 日(木)→4 月 17 日(土) 18:30～

割烹やすだ(田辺市)

○仮クラブ宣言

和歌山サンライズロータリークラブ

毎週火曜日 AM7:00～8:00

ホテルアバローム紀の国

8. 青少年交換学生スピーチ

ティアゴ君

みなさん、こんばんは。毎月のサポート有り難うございます。元気に学校に行っています。また、地区の行事に参加し、沢山の友達と話したり、いっぱい勉強しています。これからも、よろしくお願いします。



ニコニコ・BOX



Happy Birthday

◆ 4 月お祝い ◆

○会員誕生日

3 日 辻 秀輝君 18 日 箕嶋 利一君

4 日 林 孝次郎君 27 日 的場 賢美君

15 日 山名 正一君

○奥様・ご主人誕生日

1 日 三木 和栄様 4 日 土井 富子様

1 日 上南 完子様 15 日 上田 としゑ様

3 日 山田 喜代美様 23 日 谷脇 真知子様

○結婚記念日

5 日 田中 秀夫君 16 日 名手 広之君

10 日 中尾 享平君 19 日 小久 保好章君

10 日 吉川 博之君 23 日 山畑 弥生君

13 日 中西 秀文君 26 日 宇恵 宏純君

16 日 桑添 剛君 29 日 横出 廣君

○一般ニコニコ

大江 久夫君 名前間違ってますみません。

寺下 卓君 仕事で遅くなってますみません。

花畑 重靖君 昨日伊太祁曽神社で餅まきをしました。

宮田 敬之佑君 男 60 にして妻に死なれたら、男は 3 年もたないといいますが、元気です。今日は地区大会ゴルフコンペでホールインワンをしました。ガケから落ちてさんざんでした。

桑添 剛君 ホールインワンのボールを取り出してしまい保険が出なくてすみません。

上中 嗣郎君 地区大会ゴルフに参加しました。

宇恵 弘純君 小椋君がガケから落ちて驚きましたが無事帰ってきました。

四つのデスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 花畑 重靖 幹事: 寺下 卓 SAA: 名手 広之

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

ガーナでギニア虫の撲滅を目指す

2005 年以来、カナダ、ガーナ、スイス、アメリカの 13 地区からクラブが手を組み、カーターセンターおよびガーナ保健庁と協力して、同国からギニア虫を撲滅する活動に取り組んでいます。

これらのロータリアンは、ガーナ北部の辺地にきれいな飲み水を提供するため、財団マッチング・グラントの支援を受けて 6 つのプロジェクトを実施。カーターセンターとガーナ政府が連携して実施している「ギニア虫撲滅プログラム」に参加し、井戸や水システムを最も必要とする場所の特定に当たっています。

ガーナにおけるギニア虫の発生数は、2006 年の 4,136 件から、2009 年の 242 件にまで大幅に減りました。今年度 2 月までにはわずか 4 件の発生しか報告されておらず、これは発生が半年に 3 件足らずであることを示しています。ギニア虫は、寄生虫の幼虫を含む汚染水を飲んだ人が感染する病気です。体内で成虫するまでに 1 年かかり、その大きさは 3 フィートにも上ります。その後、皮下に水泡ができ、激しい痛みを伴うため、患者は長期にわたって苦しみ、時に身体障害をもたらすこともあります。寄生虫が繁殖している地域を対象に、井戸掘りや水システム設置のためのマッチング・グラントが提供され、太陽熱による水システムを設置したり、風力発電による給水システムを敷き、遠く離れた村に水を供給しています。清浄水の提供はギニア虫撲滅活動の一環であり、これに加えて治療や教育などの活動が行われています。

井戸の修理にもロータリアンが手を貸しています。水の管理、資金の節約、井戸・水システムの維持・修理を担当する水・衛生委員会を村に設置するため、ロータリアンが援助している、とヒュー氏は述べます。「ロータリーが強調している事項のひとつが、持続可能性です」とヒュー氏。「それを念頭に、私たちは井戸の設置を人々に呼びかけています。通常、地元の人々が活動に参加し、土地を整備したり、作業員たちに食事を提供したりと、できる限りの協力をしてくれます。ですから、プロジェクトが完了したら、これらの井戸は、単にロータリーから寄贈されたものではな



ギニア虫の入った水のボトルを見せる少女。
ガーナにて。写真提供: Walter Hughes

く、彼ら自身が作ったものであるという自覚が生まれるんです」ガーナ北部にある、会員 25 人足らずのタマレ・ロータリー・クラブが、2 つの活動を除き、すべてのマッチング・グラント・プロジェクトの実施国側提唱者となってきました。また、創立 2 年のスニヤニ・セントラル・ロータリー・クラブが、残る 2 件のプロジェクトの提唱者となりました。「タマレのロータリアンの貢献は素晴らしいものでした。3 つの州を奔走してこの病の撲滅に身を捧げています」とヒュー氏は話します。「少人数のクラブがこれほどの功績を残していることは、見事としか言いようがありません。小人数のクラブでも大きな貢献が果たせることを、身をもって実証してくれました」

インドのNIDでロータリー家族が活躍

1 月と 2 月にインドで実施されたポリオワクチンの全国予防接種日 (NID) では、ロータリーの支援者が保健要員に加わり、活動を支援しました。

1 月の NID ではダライ・ラマ氏が予防接種を行い、インドで初めて二価経口ポリオワクチンが使用されました。1 月 7 日には、デリーサウスメトロポリタンロータリークラブ (RC)



が保健キャンプを開き、活動への参加を呼びかけました。ボンベイ RC とムルンド RC の名誉会員であるラジャシュレー・ビルラ氏は、世界最大手の鉄鋼製造会社を率いるラクシュミー・ミッタル氏とウシャ夫人とともに、このキャンプの開幕式に参加。ミッタル夫妻は予防接種活動に参加後、08 年に夫妻が寄付した 100 万ドルに続き、ロータリーの 2 億ドルのチャレンジ新たに 50 万ドルの寄付を行うと発表しました。

2 月 7 日の NID では、インドの保健厚生大臣であるグラーム・ナビ・アザード氏に国際ロータリー (RI) からポリオ撲滅貢献賞が贈られ、同氏のリーダーシップを称えました。また同じ席で、ビルラ氏が 5,000 万ルピー (約 110 万ドル) を寄付し、08 年の 200 万ドルに続く貢献を果たしました。



ポリオ撲滅活動では数々の障害に直面しますが、それを乗り越えて目標を達成するには、皆が一丸となって活動にあたる必要があると話すビルラさんは、撲滅を実現するために、継続的な努力が必要であることを訴えます。

4月はロータリーの雑誌月間です